

令和7年第3回定例会
一般会計予算決算常任委員会資料
(令和6年度一般会計決算審査資料)

令和6年度一般会計（総務文教分科会）決算審査対象事業

No.	重点	事業名	決算額 (千円)	款	項	目	決算書 ページ			担当課	資料 ページ		
1		移住就業・創業支援事業	5,200	2	1	9	148	～	153	シティセールス課	1	～	5
2	③ スマイル	ハロウィンイベント実施事業	4,988	2	1	10	152	～	155	シティセールス課	6	～	11
3	③	地域おこし協力隊募集・受入事業	1,079	2	1	10	152	～	155	シティセールス課	12	～	14
4		現地型ふるさと納税導入事業	772	2	1	10	152	～	155	シティセールス課	15	～	16
5	③	きらら交流館再整備事業	45,825	2	1	32	184	～	185	シティセールス課	17	～	19
6	デジタル	電子入札導入事業	4,811	2	1	18	164	～	165	監理室	20	～	22
7	①	市民活動センター推進事業	68,606	2	1	21	166	～	167	市民活動推進課	23	～	30
8	① スマイル	地域運営組織推進事業	17,288	2	1	22	166	～	169	市民活動推進課	31	～	35
9	①	集落支援員設置事業	19,968	2	1	23	168	～	173	市民活動推進課	36	～	37
10	スマイル	中学生の文化・スポーツ活動体制整備推進事業	104	2	1	28	178	～	181	文化スポーツ推進課	38	～	41
11	③	市民体育館整備事業	24,145	2	1	29	180	～	183	文化スポーツ推進課	42	～	45

令和6年度一般会計（民生福祉分科会）決算審査対象事業

No.	重点	事業名	決算額 (千円)	款	項	目	決算書 ページ			担当課	資料 ページ		
12	③	空き家リソース活用事業	114	2	1	13	158	～	161	生活安全課	46	～	47
13		福祉センター管理運営事業	15,520	3	1	6	214	～	215	社会福祉課	48	～	48
14	②	入学祝金給付事業	49,547	3	2	1	220	～	225	子育て支援課	49	～	49
15	②	子ども医療費助成事業	145,413	3	2	2	224	～	229	子育て支援課	50	～	50
16	②	小野田地区公立保育所整備事業	576,695	3	2	4	228	～	235	子育て支援課	51	～	56
17	①	児童福祉施設等災害対策事業	17,686	3	2	4	228	～	235	子育て支援課	57	～	59
18		児童クラブ室整備事業	7,509	3	2	6	234	～	237	子育て支援課	60	～	62
19	②	子育て応援ギフト事業	14,511	3	2	9	238	～	241	子育て支援課	63	～	63
20	② スマイル	伴走型相談支援事業	3,532	3	2	9	238	～	241	子育て支援課	64	～	64
21	②	出産応援ギフト事業	15,153	3	2	9	238	～	241	子育て支援課	65	～	65
22	② スマイル	新生児聴覚検査費助成事業	1,529	4	1	1	244	～	249	子育て支援課	66	～	66
23	スマイル	成人健康診査事業（がん検診）	69,999	4	1	2	248	～	251	健康増進課	67	～	69
24		一般廃棄物処理基本計画改定事業	4,662	4	2	1	258	～	261	環境課	70	～	71
25		一般廃棄物（ごみ）収集運搬業務委託事業	70,657	4	2	2	260	～	263	環境課	72	～	73

令和6年度一般会計（産業建設分科会）決算審査対象事業

No.	重点	事業名	決算額 (千円)	款	項	目	決算書 ページ			担当課	資料 ページ		
26		浄化槽整備推進事業	36,384	4	1	3	250	～	253	下水道課	74	～	75
27		地域計画策定推進緊急対策事業	499	6	1	3	270	～	275	農林水産課	76	～	89
28		有害鳥獣捕獲事業	1,117	6	2	2	278	～	281	農林水産課	90	～	91
29		有害鳥獣捕獲奨励事業	1,722	6	2	2	278	～	281	農林水産課	92	～	93
30		有害鳥獣対策協議会支援事業	145	6	2	2	278	～	281	農林水産課	94	～	95
31		有害鳥獣防護柵等設置事業	1,407	6	2	2	278	～	281	農林水産課	96	～	97
32		鉱害復旧事業	1,096	11	1	1	360	～	361	農林水産課	98	～	98
33	デジタル	高泊地区デマンド型交通運営事業	5,928	7	1	1	284	～	289	商工労働課	99	～	100
34		商店街等活性化事業	4,486	7	1	2	288	～	291	商工労働課	101	～	102
35	デジタル	AIによる橋梁インフラ点検・診断システム導入事業	236	8	2	3	298	～	301	土木課	103	～	106
36	スマイル	スマイルエイジングパーク事業	30,887	8	5	2	308	～	313	都市計画課	107	～	108
37		市営住宅改修事業	70,499	8	6	1	314	～	317	建築住宅課	109	～	112
38		市営住宅建替整備事業	38,308	8	6	2	318	～	319	建築住宅課	113	～	119

R6年度 事務事業評価シート				課・局・室・所(係)	生活安全課	空き家対策室	事務事業番号	210040201
施策体系	大項目(章)			中項目(基本施策)			小項目(基本事業)	
	2 市民生活・地域づくり・環境・防災			10 防犯・交通安全・空家等・消費者保護対策の推進			4 空家等対策の推進	
	実施計画名		事務事業名		重点プロジェクト	横断的施策	スマイルエイジング	事業区分
事業概要	2 空家等利活用事業		1 空き家リソース活用事業		3-(1)			政策的
	令和4年度に実施した空家等実態調査の結果、活用可能なA・Bランクに判定された空家等の所有者に対して意向調査を行い、空き家の有効活用に向けた取り組みとして、空家等の活用に課題を感じている所有者等に専門家団体に相談できる『山陽小野田市空き家流通促進プラットフォーム』への申込みを促す。また、空き家バンクへの登録を案内し、活用を促進させ空家等を減少させる。加えて、空家等の有効活用として「地域コミュニティスペース促進事業補助金」により、地域コミュニティ活動の拠点づくりに繋げていく。また、空家等の活用を通じて地域における経済的社会的活動を促進するため、Aスクエアを中心とするセメント町周辺地域を空家等活用促進区域に設定する。				対象	空家等の所有者等		
					手段	空家等の活用についての意向調査を実施する。		
					意図	空き家の流通を促進させ、空家等を減少させる。		
事業期間		R6 年度 ~ R10以降 年度	予算種別	新規	臨時	会計種別	一般	
		R4(決算額)	R5(決算額)	R6(決算額)		R7(予算額)		
支出内訳					地域コミュニティスペース促進事業補助金		地域コミュニティスペース促進事業補助金	1,000千円
					通信運搬費	114千円		
	合 計					114千円		1,000千円
財源内訳 / 割合	国庫支出金				補助対象経費の1/2	56千円	補助対象経費の1/2	500千円
	県支出金							
	地方債							
	その他							
	一般財源					58千円		500千円
合 計					114千円		1,000千円	
人工数 人件費	0.50人	2,539千円	0.44人	2,155千円	0.31人	1,833千円		
総経費		2,539千円		2,155千円		1,947千円		
※上段:目標 中段:実績 下段:達成率								
活動指標又は成果指標				R4	R5	R6	R7	
1 空き家バンク登録件数	活動		30件	30件	30件	50件		
			16件	18件	20件			
			53.33%	23.33%	66.66%			
2 空き家バンク成約件数	成果		10件	10件	10件	15件		
			8件	5件	9件			
			80.00%	50.00%	90.00%			
3 空き家プラットフォーム取り扱い件数	成果				10件	20件		
					25件			
					250.00%			
成果	空き家バンクの利用者増加に伴い、成約数も増加しており空き家減少に繋がっている。空き家プラットフォーム開設後、利用者が多く空き家問題の解決の一助になっている。							
R8年度に向けた課題及び改善策	空家等活用促進区域の設定後、空き家等の誘導用途への要請及びあっせんの方法等について検討が必要。							
目標達成度	A	R8年度に向けた方向性						
		成果	現状維持	コスト	現状維持			
特記事項	令和7年度は「空家等活用推進事業」に統合							

空き家の活用に向けた所有者意向調査集計結果

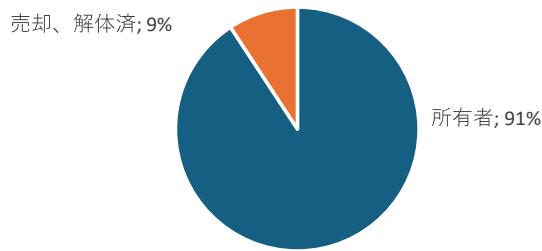
1 目的

活用可能な空き家と思われる建物の所有者に対し、活用に向けた意向調査を行い、所有者が希望すれば、山陽小野田市空き家流通促進プラットフォームへ相談し、専門家によるプランの提案を受けることにより、空き家の流通を促進し、市内の空き家を減少させることを目的とする。

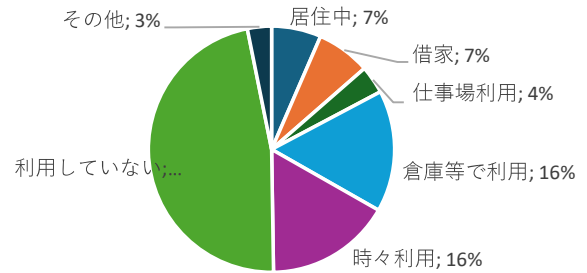
2 調査対象

令和4年度に実施した空家等実態調査の結果、活用可能な空き家所有者839件に送付
 ➤ アンケート回収 424件（回収率50.5%）

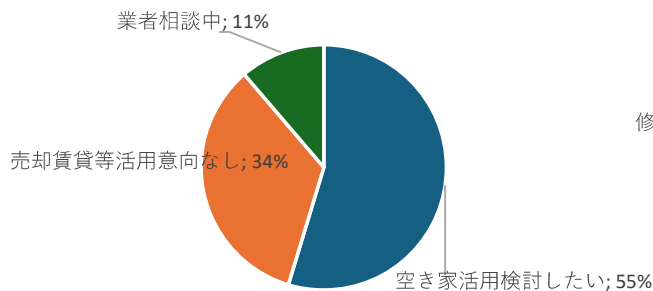
空き家所有者について（回答数422件・2名未回答）



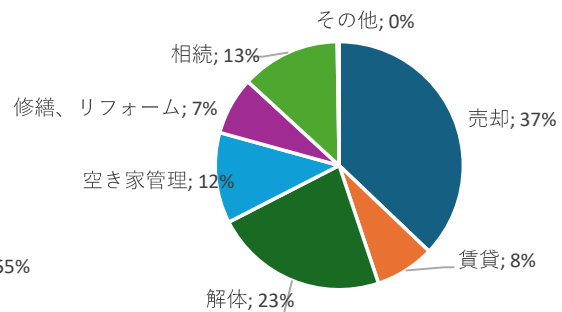
現在の空き家利用実態（回答数382件）



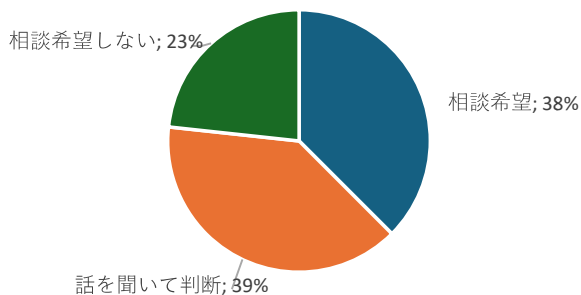
今後の空き家の活用意向について（回答数311件）



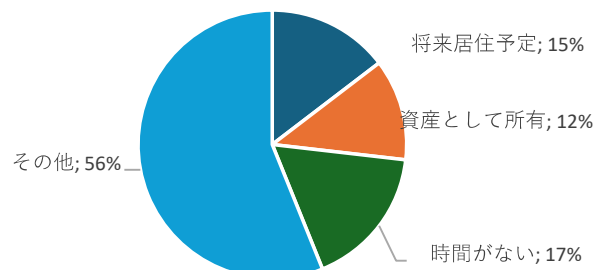
空き家のことで相談したい内容（複数回答）



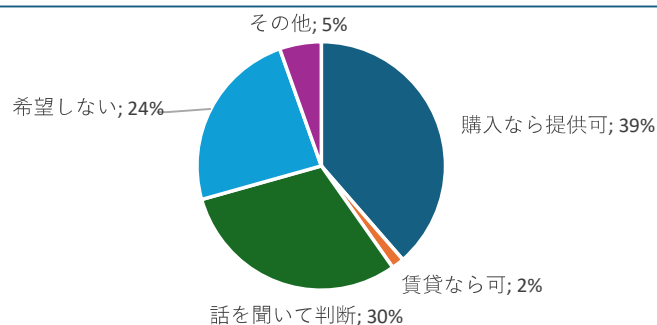
プラットフォーム相談希望について（回答数176件）



プラットフォームを相談しない理由（回答数41件）



地域の活動拠点として空き家を提供することについて（回答数184件）



R6年度 事務事業評価シート				課・局・室・所(係)	社会福祉課	地域福祉係	事務事業番号	204010503	
施策体系	大項目(章)			中項目(基本施策)			小項目(基本事業)		
	1	子育て・福祉・医療・健康		4	地域福祉の推進		1	地域福祉推進体制の整備・充実	
	実施計画名		事務事業名			重点プロジェクト	横断的施策	スマイルエイジング	事業区分
	5	福祉センター管理運営事業	3	福祉センター管理運営事業(臨時)					
事業概要	LABV事業の新施設に、市の福祉の拠点として福祉センターを設置する。 ○名称 山陽小野田市福祉センター ○位置 山陽小野田市中央二丁目3番1号 ○施設内容 待合、事務室、面接室、応接室、更衣室、休憩室、倉庫・書庫等 ○供用開始 令和6年4月1日					対象	市民		
						手段	福祉センター内で各種福祉事業を行う。		
						意図	各種福祉事業を実施することで地域福祉の推進を図る。		

事業期間	R5 年度	～	R11以降 年度	予算種別	新規	臨時	会計種別	一般
	R4(決算額)		R5(決算額)		R6(決算額)		R7(予算額)	
支出内訳			備品購入費	3,399千円	建物借上料	15,348千円	建物借上料	15,348千円
					施設管理費負担金	172千円	施設管理費負担金	172千円
合計				3,399千円		15,520千円		15,520千円
財源内訳 / 割合	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
	その他							
	一般財源			3,399千円		15,520千円		15,520千円
合計				3,399千円		15,520千円		15,520千円
人工数 人件費			0.03人	175千円	0.03人	177千円		
総経費				3,574千円		15,697千円		

※上段:目標 中段:実績 下段:達成率

活動指標又は成果指標			R4	R5	R6	R7
1	福祉センター利用者数 (福祉総合相談、自立支援相談等の利用件数)	成果			1400 1298 92.71%	1400
2						
3						

成果	LABV事業の新施設に、市の福祉の拠点として福祉センターを設置し、令和6年4月1日に供用を開始した。				
R8年度に向けた課題及び改善策	福祉センターの周知により、福祉センター利用の促進を図る。				
目標達成度	B	R8年度に向けた方向性			
		成果	現状維持	コスト	現状維持
特記事項					

R6年度 事務事業評価シート

課・局・室・所(係) 子育て支援課 子育て支援係 事務事業番号 201020708

施策体系	大項目(章)		中項目(基本施策)		小項目(基本事業)			
	1	子育て・福祉・医療・健康	1	子育て支援の充実	2	子育ての不安と負担の軽減		
	実施計画名		事務事業名		重点プロジェクト	横断的施策	スマイルエイジング	事業区分
事業概要	7	子育て祝金給付事業	8	入学祝金給付事業	2-(1)			政策的
	次代を担う子どもの健全育成を図ること及び子育て世代の定住を目的として、小学校入学を迎える子どもの保護者に対して祝金を給付する。また、令和5年度から対象を拡大し、中学校入学を迎える子どもの保護者に対しても給付。				対象	小学校及び中学校入学を迎える児童の保護者		
					手段	対象者に定額の祝金の給付		
					意図	児童の健全育成及び子育て世代の定住		

事業期間	R4	年度	～	R9以降	年度	予算種別	継続	臨時	会計種別	一般
	R4(決算額)			R5(決算額)			R6(決算額)			R7(予算額)
支出内訳	入学祝金	24,250千円		入学祝金	49,050千円		入学祝給付金	49,300千円		入学祝給付金 47,000千円
	通信運搬費	74千円		通信運搬費	113千円		通信運搬費	151千円		通信運搬費 190千円
	印刷製本費	17千円		消耗品費	47千円		消耗品費	56千円		消耗品費 58千円
							印刷製本費	40千円		印刷製本費 40千円
合計		24,341千円			49,210千円			49,547千円		47,288千円
財源内訳 / 割合	国庫支出金	10/10	24,341千円				10/10	45,000千円	10/10	42,000千円
	県支出金									
	地方債									
	その他			ふるさと支援基金	49,050千円	ふるさと支援基金	4,300千円			
	一般財源				160千円		247千円			5,288千円
	合計		24,341千円		49,210千円		49,547千円			47,288千円
人工数 人件費	0.05人	287千円		0.15人	874千円		0.30人	1,773千円		
総経費		24,628千円			50,084千円			51,320千円		

※上段:目標 中段:実績 下段:達成率

活動指標又は成果指標			R4	R5	R6	R7
1	入学祝金の対象者数(小学校)	活動	500人	470人	450人	450人
			485人	451人	421人	
			97.00%	95.95%	93.55%	
2	入学祝金の対象者数(中学校)	活動		550人	560人	550人
				530人	565人	
				96.36%	100.89%	
3						

成果	子育て世代の定住の一助となっている。				
R8年度に向けた課題及び改善策					
目標達成度	B	R8年度に向けた方向性			
		成果	現状維持	コスト	現状維持
特記事項					

R6年度 事務事業評価シート

課・局・室・所(係) 子育て支援課 子育て支援係 事務事業番号 201020403

施策体系	大項目(章)			中項目(基本施策)			小項目(基本事業)			
	1 子育て・福祉・医療・健康			1 子育て支援の充実			2		子育ての不安と負担の軽減	
	実施計画名		事務事業名			重点プロジェクト	横断的施策	スマイルエイジング	事業区分	
	4	乳幼児・子ども医療費等助成事業	3	子ども医療費助成事業			2-(1)			政策的
事業概要	子育て世代の経済的負担を軽減するため、小学校1年生から中学校3年生までの児童の保険適用医療費の自己負担分を助成する。令和5年8月1日から所得制限を撤廃。						対象	小学1年生から中学3年生までの児童		
							手段	対象者に受給者証を交付し、医療費自己負担分を助成する		
							意図	児童の保健の向上、子育て世代の経済的負担の軽減		

事業期間	R1以前	年度	～	R9以降	年度	予算種別	継続	経常	会計種別	一般
	R4(決算額)			R5(決算額)			R6(決算額)			R7(予算額)
支出内訳	子ども医療助成費	67,591千円		子ども医療助成費	71,000千円		子ども医療助成費	145,413千円		子ども医療助成費 131,600千円
合計		67,591千円			71,000千円			145,413千円		131,600千円
財源内訳/割合	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他	高額療養費、ふるさと支援基金繰入	30,673千円	高額療養費、ふるさと支援基金	20,000千円	高額療養費、ふるさと支援基金繰入	32,740千円	高額療養費、ふるさと支援基金繰入		41,000千円
	一般財源		36,918千円		51,000千円		112,673千円			90,600千円
合計		67,591千円			71,000千円			145,413千円		131,600千円
人工数 人件費	0.20人	1,147千円		0.20人	1,165千円		0.30人	1,773千円		
総経費		68,738千円			72,165千円			147,186千円		

※上段:目標 中段:実績 下段:達成率

活動指標又は成果指標			R4	R5	R6	R7
1 受給者数	活動		2,500人	4,700人	4,600人	4,400人
			2,453人	4,171人	4,048人	
			98.10%	88.74%	88.00%	
2						
3						

成果	市内在住の小学1年生から中学3年生まで、保護者の所得によらず、医療費助成の対象とし、子育て支援の一助となった。				
R8年度に向けた課題及び改善策					
目標達成度	B	R8年度に向けた方向性			
		成果	現状維持	コスト	現状維持
特記事項					

R6年度 事務事業評価シート

課・局・室・所(係) 子育て支援課 事務事業番号 201010106

施策体系	大項目(章)		中項目(基本施策)		小項目(基本事業)		
	1	子育て・福祉・医療・健康	1	子育て支援の充実	1	働く子育て家庭の支援	
	実施計画名		事務事業名		重点プロジェクト	横断的施策	スマイルエイジング
	1	保育所等運営支援事業	6	小野田地区公立保育所整備事業	2-(1)		政策的
事業概要	公立保育所再編基本計画に基づき、公立保育所の再編整備を行う。 小野田地区の日の出保育園は、現在の120名と同じ規模で、購入した既存園舎北側土地に建て替える。				対象	公立保育所	
					手段	再編計画に基づき再編整備する	
					意図	公立保育所の環境改善及び運営の効率化を実現する	

事業期間	R2	年度	～	R9以降	年度	予算種別	継続	臨時	会計種別	一般
	R4(決算額)			R5(決算額)			R6(決算額)			R7(予算額)
支出内訳	測量調査委託料	3,410千円		地質調査委託料	9,823千円		工事請負費(建築・機械)	523,400千円		工事請負費(建築・機械)
	設計委託料(基本設計)	2,100千円		実施設計業務委託(水路・造成)	3,594千円		実施設計業務委託	17,523千円		工事請負費(電気)
	消耗品費	5千円		消耗品費	55千円		家屋調査委託料	12,727千円		外構実施設計
				備品購入費	17千円		工事請負費(迂回通路整備工事)	3,772千円		監理委託料
				【繰越】設計委託料(基本設計)	8,119千円		手数料	494千円		手数料
							【繰越】工事請負費(造成工事)	18,756千円		消耗品費
							その他	23千円		
合計		5,515千円			21,608千円			576,695千円		487,197千円
財源内訳 / 割合	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債			80%	10,700千円		50%、80%	500,400千円		50%、80%
	その他	まちづくり魅力基金	2,100千円				企業版ふるさと納税	1,000千円		
	一般財源		3,415千円		10,908千円			75,295千円		50,097千円
	合計		5,515千円		21,608千円			576,695千円		487,197千円
人工数 人件費	0.60人	3,440千円		1.25人	7,282千円		1.30人	7,685千円		
総経費		8,955千円			28,890千円			584,380千円		

※上段:目標 中段:実績 下段:達成率

活動指標又は成果指標				R4	R5	R6	R7
1	待機児童数(厚生労働省基準) 3月末現在	成果		減少	減少	減少	減少
				減少	減少	減少	
2							
3							

成果	令和6年度は、令和5年度から繰越をした造成工事を完了させ、事前家屋調査や迂回路整備工事も完了させた。なお、本格的な建設工事を令和9年1月までの3カ年で契約を締結し、工事に着手した。今後も、計画的に事業を進め、小野田地区公立保育所の環境改善を図る。				
R8年度に向けた課題及び改善策					
目標達成度	A	R8年度に向けた方向性			
		成果	現状維持	コスト	現状維持
特記事項					

小野田地区公立保育所整備事業

1 2 節 委託料

実施設計業務委託

契約期間：令和5年7月24日から令和6年5月31日

契約金額：17,523,000円

契約業者：有限会社アリタ建築設計事務所

家屋調査委託料

契約期間：令和6年11月6日から令和7年3月7日

契約金額：12,727,000円

契約業者：富士不動産鑑定株式会社

1 4 節 工事請負費

(建築・機械)

契約期間：令和7年3月7日から令和9年1月29日

契約金額：1,308,670,000円

契約業者：小野田地区保育所整備事業（建築・機械設備工事）アーステクノ・嶋田工業
特定建設工事共同企業体

(迂回通路整備工事)

契約期間：令和6年9月3日から令和6年12月20日

契約金額：3,771,900円

契約業者：株式会社ショウタ

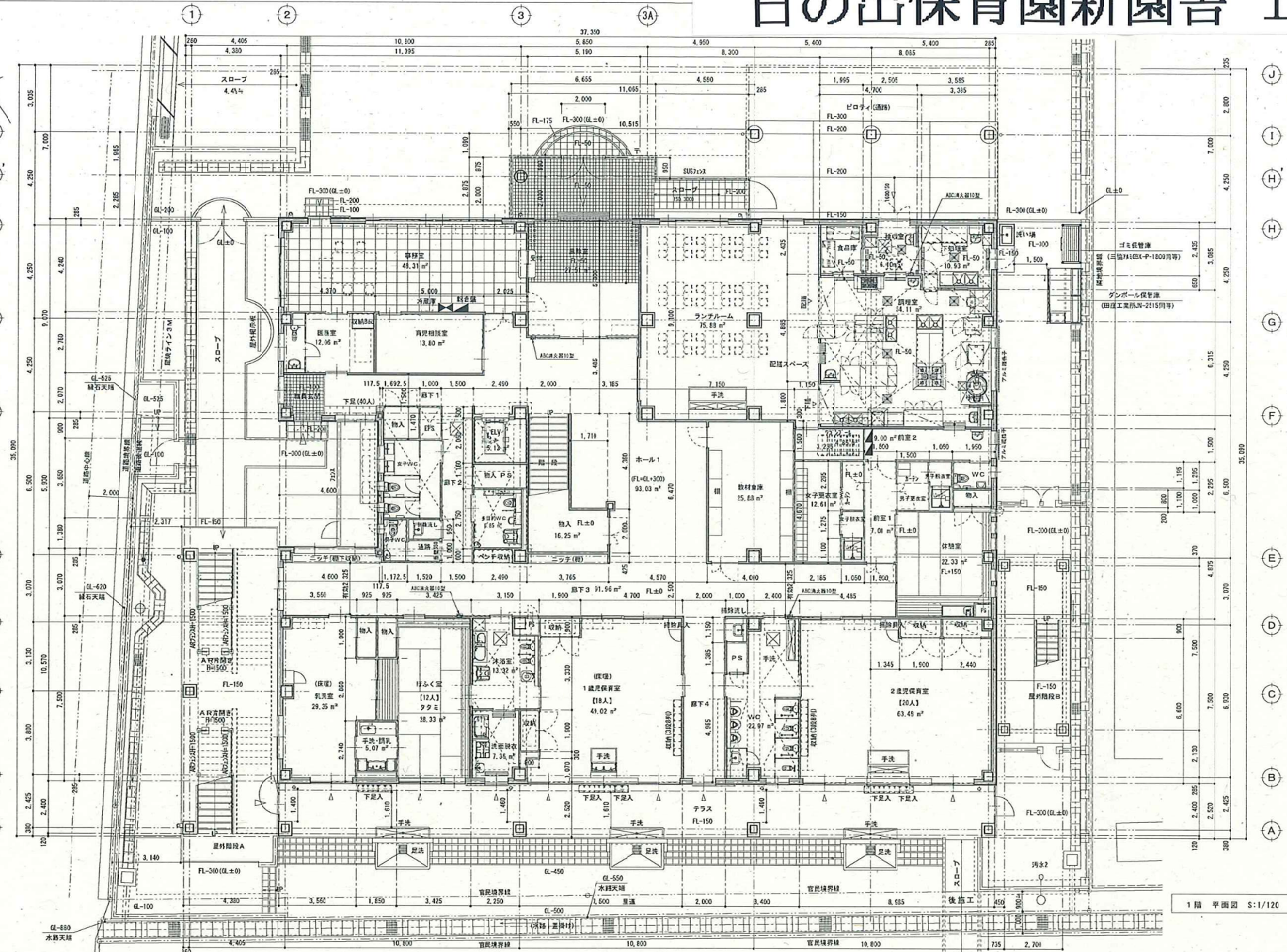
(造成工事) ※繰越※

契約期間：令和5年11月28日から令和6年6月20日

契約金額：18,756,100円

契約業者：有限会社酒井組

日の出保育園新園舎 1F



1階 平面図 S:1/120

記 事

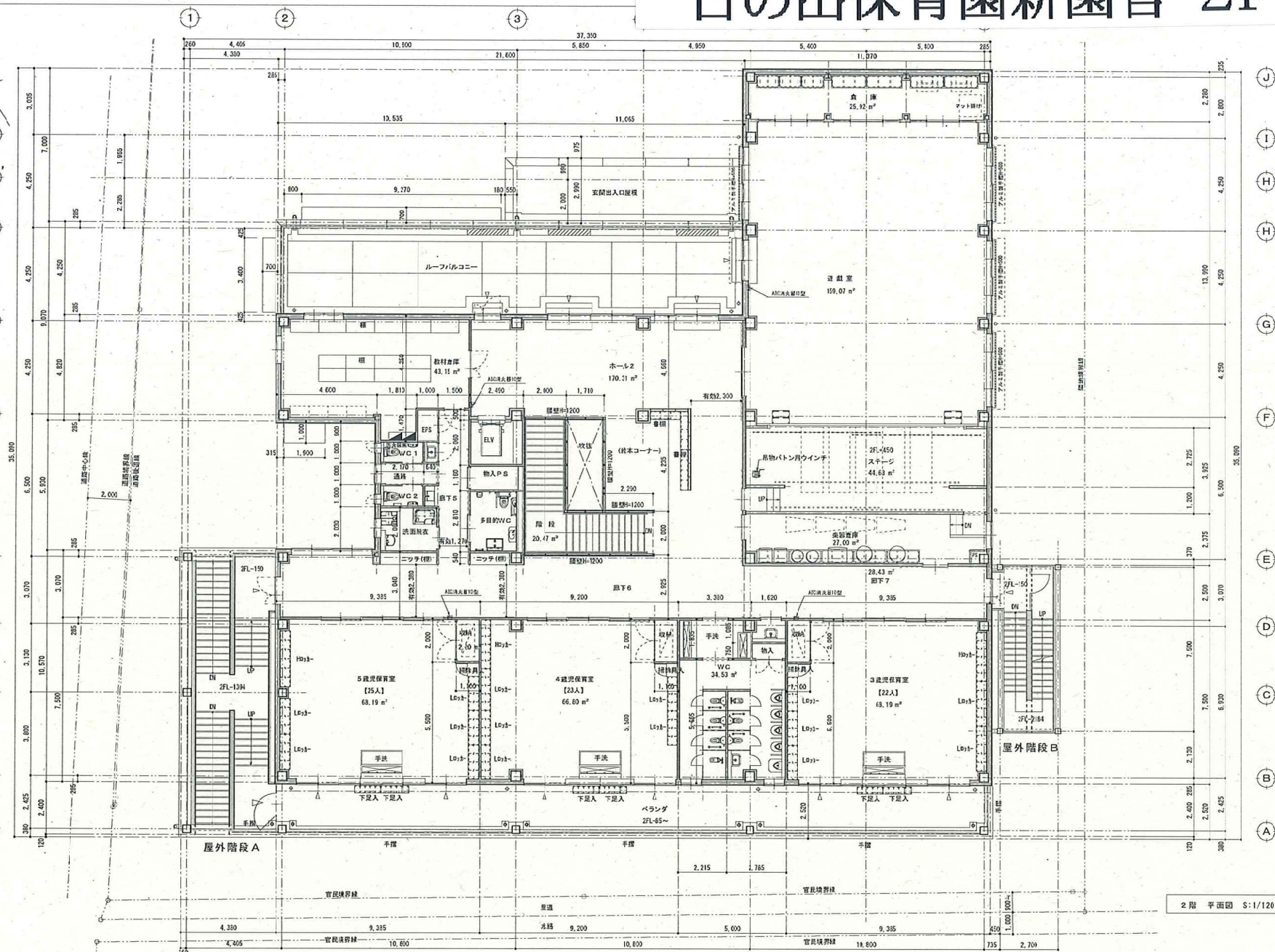
工事名称 小野田地区保育所整備事業（建築・機械設備工事）

図号 A-28

1階 平面図

S:1/120

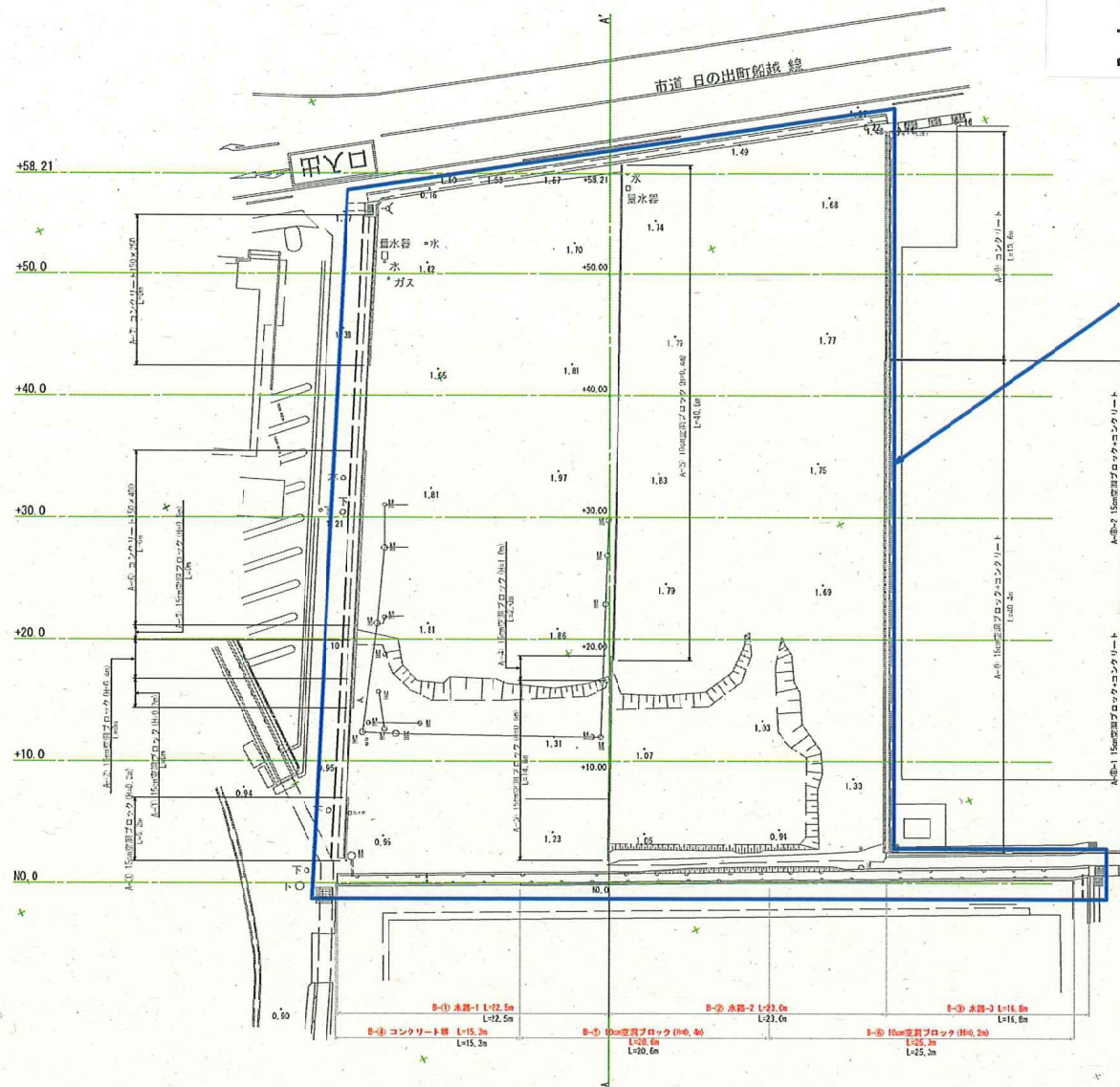
日の出保育園新園舎 2F



2階 平面図 S:1/120

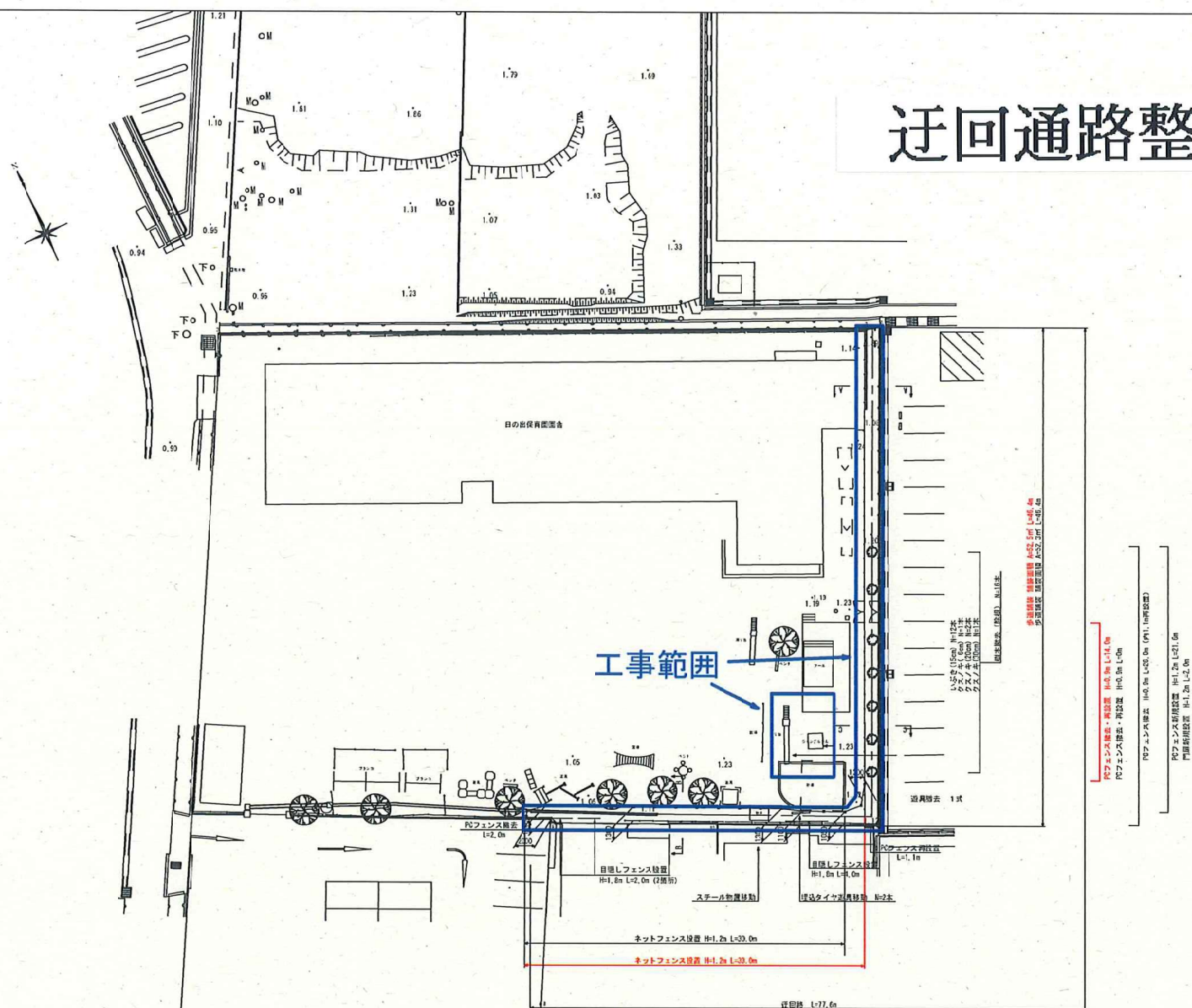
記 事	工事名称 小野田地区保育所整備事業（建築・機械設備工事） 図面名称 2階 平面図	年月日 S:1/120 図号 A-29
------------	--	---

工事範圍



工事名	小野田地区保育所整備事業（造成工事）		
図面名	造成平面図 取壊水平面図（変更2書付）		
縮尺	1：100	図面番号	1 / 9
事業所名	山形小野田市		

迂回通路整備工事



工事名	小野田地区保育所整備事業（仮設道路整備工事）		
図面名	平面図（変更）		
年月日	令和5年1月		
縮尺	1：200	図面番号	1/2
会社名			
事務所名	山陰小野田市 郡南村南渡		

R6年度 事務事業評価シート

課・局・室・所(係)

子育て支援課

事務事業番号

299995001

施策体系	大項目(章)			中項目(基本施策)			小項目(基本事業)					
	9	施策体系外			99	施策体系外			99	施策体系外		
	実施計画名			事務事業名			重点プロジェクト	横断的施策	スマイルエイジング	事業区分		
	50	児童福祉施設等災害対策事業			1	児童福祉施設等災害対策事業			1－(2)			
事業概要	令和5年6月・7月の大雨により被災したねたろう保育園について、浸水対策を講じるもの。 令和7年の梅雨時期に根本的な対策ができるよう事業を進めていく。令和6年度上半期中に浸水被害の調査、浸水対策工法の検討、浸水対策設計を行い、その後浸水対策工事を施工する。 令和6年の梅雨時期については、土のうによる簡易的な対策を講じる。						対象	公設の保育所				
							手段	浸水対策工事				
							意図	安全な保育の提供				

事業期間	R6 年度	～	R7 年度	予算種別	新規	臨時	会計種別	一般
	R4(決算額)		R5(決算額)		R6(決算額)		R7(予算額)	
支出内訳					工事請負費	14,200千円	工事請負費	30,868千円
					調査設計委託料	3,080千円		
					園用器具費	395千円		
					消耗品費	11千円		
合計					17,686千円		30,868千円	
財源内訳 / 割合	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債				100%	17,200千円	100%	30,800千円
	その他							
	一般財源					486千円		68千円
合計					17,686千円		30,868千円	
人工数 人件費					0.32人	1,892千円		
総経費					19,578千円			

※上段:目標 中段:実績 下段:達成率

活動指標又は成果指標			R4	R5	R6	R7
1	復旧工事の完成	成果			着手 着手 100.00%	完成
2						
3						

成果	令和7年度の梅雨入り前に完成を目標に、事業に着手する。令和6年度については、調査設計を経て、工事に着手した。					
R8年度に向けた課題及び改善策						
目標達成度	A	R8年度に向けた方向性				
		成果	完了	完了年度	R7	
特記事項						

児童福祉施設等災害対策事業

1.2節 委託料

調査設計業務委託

契約期間：令和6年6月5日から令和6年9月30日

契約金額：3,080,000円

契約業者：西京測量設計株式会社

1.4節 工事請負費

浸水対策工事

契約期間：令和7年1月30日から令和7年6月30日 ※2カ年事業

契約金額：35,640,000円

契約業者：株式会社 イノウエ

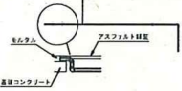
児童福祉施設等災害対策事業

- : 擁壁設置
- : 擁壁かさ上げ
- : 防水板設置

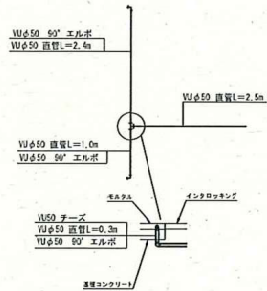


排水工2
土工延長 L=14.2m

排水工1-1	排水工1-2
VUφ50 直管L=0.2m	VUφ50 直管L=0.2m
VUφ50 90°エルボ	VUφ50 90°エルボ
VUφ50 直管L=0.15m	VUφ50 直管L=0.15m
VUφ50 90°エルボ	VUφ50 90°エルボ
VUφ50 直管L=4.0m	VUφ50 直管L=4.3m
VUφ50 ソケット	VUφ50 ソケット
VUφ50 直管L=0.5m	VUφ50 直管L=0.5m
VUφ50 90°エルボ	VUφ50 90°エルボ
VUφ50 直管L=4.0m	VUφ50 直管L=1.2m



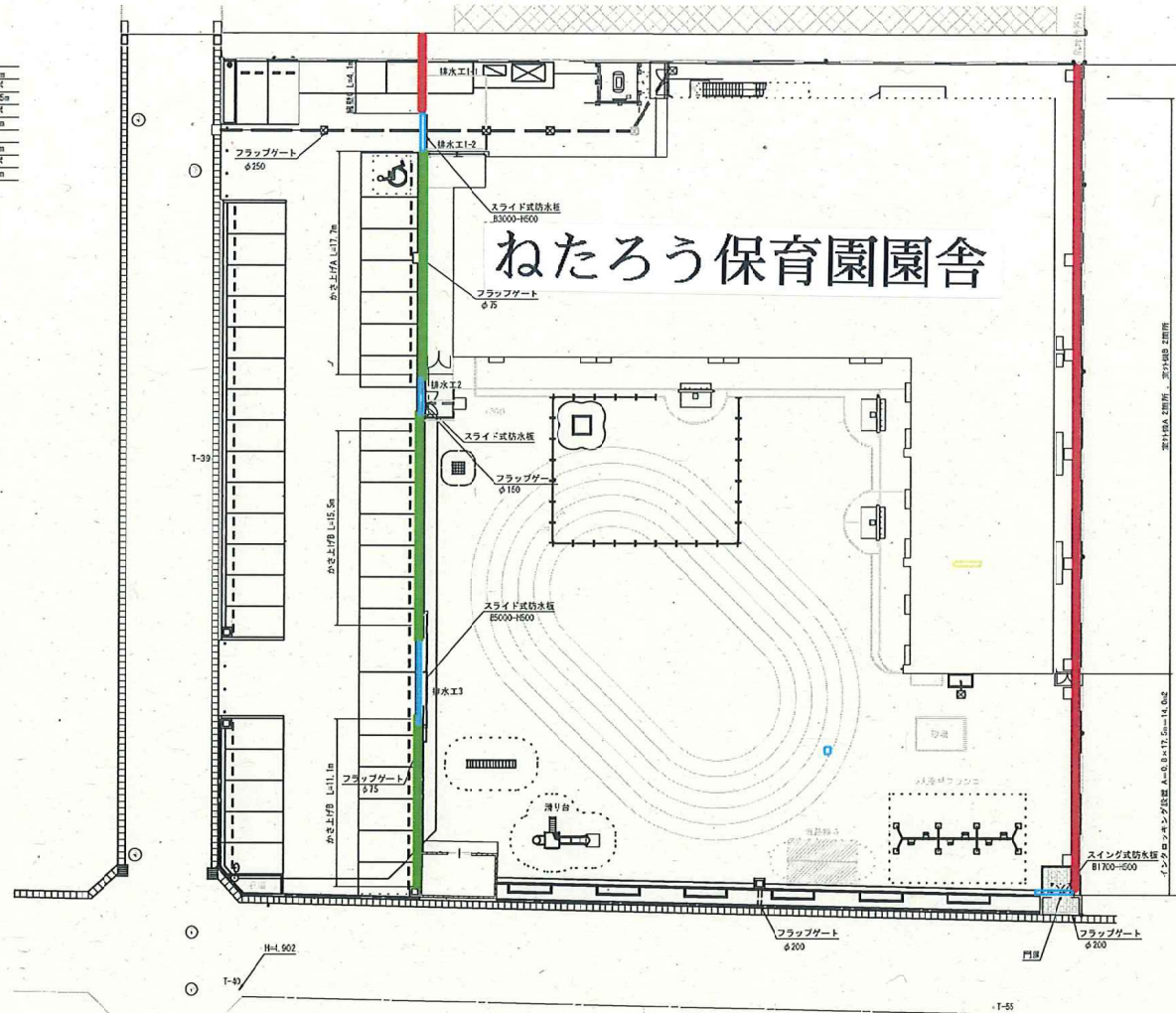
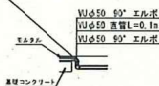
排水工2
土工延長 L=2.5m



排水工3
土工延長 L=1.5m

VUφ50 90°エルボ
VUφ50 直管L=2.5m
VUφ50 ソケット
VUφ50 直管L=2.3m
VUφ50 チーズ
VUφ50 直管L=2.0m
VUφ50 ソケット
VUφ50 直管L=2.2m
VUφ50 チーズ
VUφ50 直管L=0.3m

VUφ50 直管L=4.5m
VUφ50 90°エルボ
VUφ50 直管L=0.5m



※ VP、VUフラップゲートについては現地を確認の上、施工して下さい。

工事名	児童福祉施設等災害対策事業(浸水対策工事)
図面名	平面図
作成年月日	令和4年 月
縮尺	1/200 図面番号 1
会社名	
事業名	山陽小野田市

R6年度 事務事業評価シート

課・局・室・所(係) 子育て支援課 事務事業番号 201010403

施策体系	大項目(章)		中項目(基本施策)		小項目(基本事業)		
	1	子育て・福祉・医療・健康	1	子育て支援の充実	1	働く子育て家庭の支援	
	実施計画名		事務事業名		重点プロジェクト	横断的施策	スマイルエイジング
事業概要	4	児童クラブ運営事業	3	児童クラブ室整備事業			政策的
	待機児童が生じている厚狭児童クラブについて、特別教室を改修し、学校と共用することで1教室整備し、待機児童の解消を図る。				対象	児童クラブ室	
					手段	拡充整備	
					意図	児童の健全育成と保護者の就労支援、待機児童の解消	

事業期間	R6 年度	～	R6 年度	予算種別	新規	臨時	会計種別	一般
	R4(決算額)		R5(決算額)		R6(決算額)		R7(予算額)	
支出内訳					保育業務委託料	4,050千円		
					工事請負費	1,471千円		
					備品購入費	1,988千円		
合計					7,509千円			
財源内訳 / 割合	国庫支出金				1/3	2,503千円		
	県支出金				1/3	2,503千円		
	地方債							
	その他							
	一般財源					2,503千円		
合計					7,509千円			
人工数 人件費					0.10人	591千円		
総経費					8,100千円			

※上段:目標 中段:実績 下段:達成率

活動指標又は成果指標			R4	R5	R6	R7
1	厚狭児童クラブの待機児童解消	成果			達成 達成 100.00%	
2						
3						

成果	厚狭小学校の図工室について、児童クラブで活用するための環境整備を実施した。					
R8年度に向けた課題及び改善策						
目標達成度	A	R8年度に向けた方向性				
		成果	完了	完了年度	R6	
特記事項						

児童クラブ室整備事業

1 4 節 工事請負費 1,471,200 円

厚狭児童クラブ（図工室改修）

- ・アルミサッシ改修 490,000 円
- ・床改修 613,800 円
- ・仕切設置・棚改修 367,400 円

1 7 節 備品購入費 1,988,416 円

厚狭児童クラブ（図工室改修）

- ・ロッカー、作業台、椅子、冷蔵庫、テレビ、掃除機、DVD プレーヤー等
1,471,416 円
- ・エアコン設置
517,000 円

※工作室一部写真



令和 5 年度

平面図

1/600

B4

厚狭小

学校

(調査番号)

(調査年度)

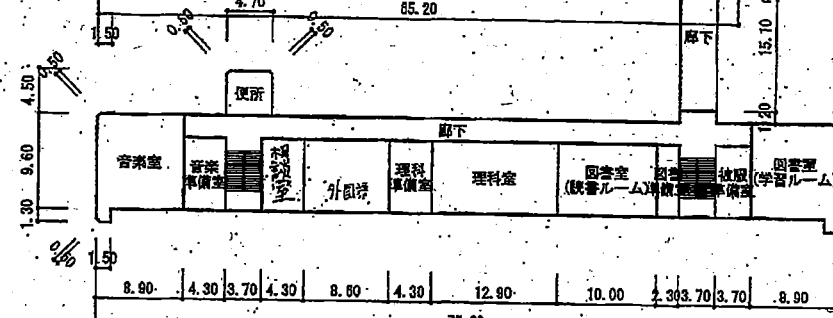
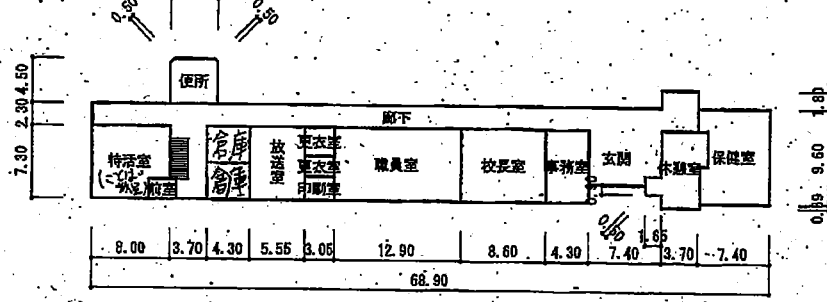
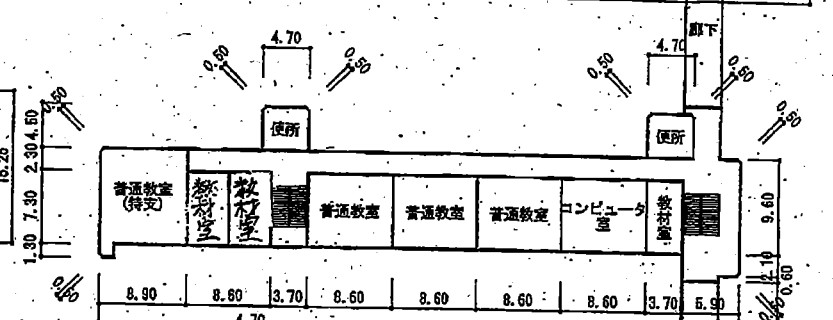
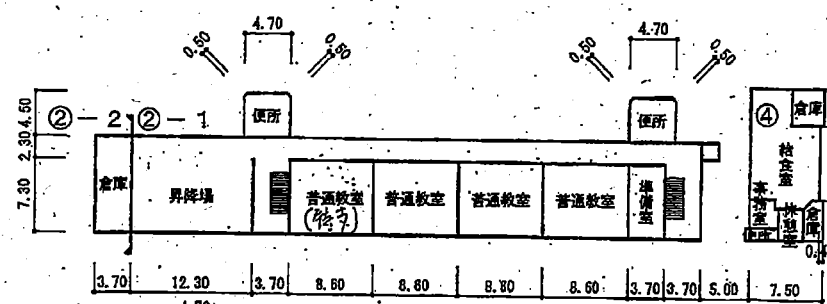
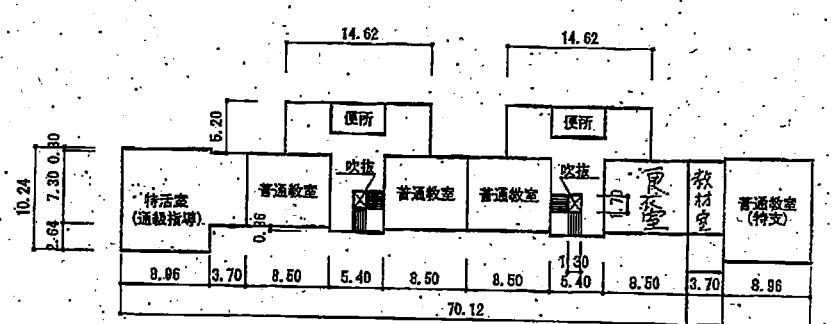
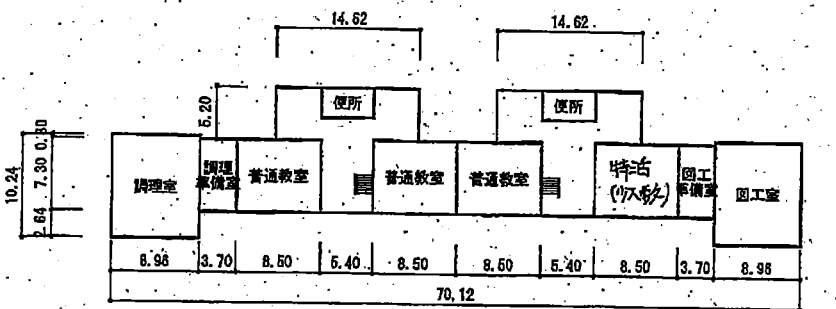
(市町村)

(学校)

(調査年度)

(調査番号)

(調査年度)



1 階平面図

2 階平面図

文科省

R6年度 事務事業評価シート

課・局・室・所(係) 子育て支援課 子育て支援係 事務事業番号 201020801

施策体系	大項目(章)			中項目(基本施策)			小項目(基本事業)				
	1	子育て・福祉・医療・健康			1	子育て支援の充実		2	子育ての不安と負担の軽減		
	実施計画名			事務事業名			重点プロジェクト	横断的施策	スマイルエイジング	事業区分	
	8	出産・子育て応援事業		1	子育て応援ギフト事業		2ー(1)			政策的	
事業概要	全ての妊婦・子育て家庭が安心して出産・子育てができるよう妊娠期から出産・子育てまで一貫して身近で相談に応じ、様々なニーズに即した必要な支援につなぐ伴走型の相談支援を充実し、経済的支援を一体として行う。						対象	新生児の保護者			
							手段	対象者に定額の給付金を支給			
							意図	給付金支給による子育て支援			

事業期間	R4	年度	～	R9以降	年度	予算種別	継続	臨時	会計種別	一般
	R4(決算額)			R5(決算額)			R6(決算額)			R7(予算額)
支出内訳	子育て応援給付金	14,350千円		子育て応援給付金	14,050千円		子育て応援給付金	14,500千円		子育て応援給付金 2,500千円
	通信運搬費	64千円		消耗品費	13千円		通信運搬費	1千円		通信運搬費 6千円
				通信運搬費	16千円		消耗品費	3千円		消耗品費 3千円
				通信運搬費	30千円		印刷製本費	7千円		
合 計		14,414千円			14,109千円			14,511千円		2,509千円
財源内訳 / 割合	国庫支出金	2/3	6,000千円	2/3	13,397千円	2/3		11,694千円	2/3	1,672千円
	県支出金	1/6	1,500千円	1/6	3,830千円	1/6		2,930千円	1/6	418千円
	地方債									
	その他									
	一般財源		6,914千円		-3,118千円			-113千円		419千円
合 計		14,414千円			14,109千円			14,511千円		2,509千円
人工数 人件費	0.71人	4,070千円		0.20人	536千円		0.20人	1,182千円		
総経費		18,484千円			14,645千円			15,693千円		

※上段:目標 中段:実績 下段:達成率

活動指標又は成果指標			R4	R5	R6	R7
1	子育て応援給付金の対象者数	活動	350人	350人	350人	50人
			287人	281人	290人	
			82.00%	80.28%	82.85%	
2						
3						

成果	給付金支給による子育て支援ができた。					
R8年度に向けた課題及び改善策						
目標達成度	B	R8年度に向けた方向性				
		成果	完了	完了年度	R7	
特記事項	令和7年度から、妊婦のための支援給付金へ移行					

R6年度 事務事業評価シート

課・局・室・所(係) 子育て支援課 事務事業番号 201020802

施策体系	大項目(章)			中項目(基本施策)			小項目(基本事業)				
	1	子育て・福祉・医療・健康			1	子育て支援の充実		2	子育ての不安と負担の軽減		
	実施計画名			事務事業名			重点プロジェクト	横断的施策	スマイルエイジング	事業区分	
	8	出産・子育て応援事業			2	伴走型相談支援事業				知守	政策的
事業概要	全ての妊婦・子育て家庭が安心して出産・子育てができるよう経済的支援と一体化し、妊娠期から出産・子育てまで一貫して身近で相談に応じ、様々なニーズに即した必要な支援につなぐ伴走型の相談支援を充実する。						対象	全ての妊婦及び主に0歳から2歳の乳幼児を養育する子育て世帯			
							手段	対象者への面談及び情報提供			
							意図	伴走型相談支援を充実し、必要な支援につなぐ			

事業期間		R4 年度 ～ R11以降 年度		予算種別	継続	臨時	会計種別	一般	
		R4(決算額)		R5(決算額)		R6(決算額)		R7(予算額)	
支出内訳		消耗品費	22千円	消耗品費	34千円	報酬	2,235千円	報酬	2,177千円
		報酬	238千円	通信運搬費	42千円	期末勤勉手当	810千円	期末勤勉手当	832千円
		費用弁償	11千円	報酬	1,768千円	共済組合負担金他	167千円	共済組合負担金他	358千円
		共済組合負担金	19千円	費用弁償	121千円	社会保険料	251千円	社会保険料	273千円
		社会保険料	28千円	期末勤勉手当他	297千円	時間外勤務手当	2千円	時間外勤務手当	197千円
		共済組合負担金	22千円	共済組合負担金	126千円	通信運搬費	38千円	通信運搬費	69千円
		社会保険料	34千円	社会保険料	191千円	消耗品費	29千円	消耗品費	43千円
		合 計		374千円		2,579千円		3,532千円	
財源内訳／割合	国庫支出金	2/3	249千円	2/3、1/2	1,482千円	1/2	1,766千円	1/2	1,974千円
	県支出金	1/6	62千円	1/6、1/4	548千円	1/4	883千円	1/4	987千円
	地方債								
	その他								
	一般財源	1/6	63千円	1/6、1/4	549千円	1/4	883千円	1/4	988千円
	合 計		374千円		2,579千円		3,532千円		3,949千円
人工数 人件費		1.00人	2,761千円	1.20人	3,042千円	1.05人	3,281千円		
総経費			3,135千円		5,621千円		6,813千円		

※上段:目標 中段:実績 下段:達成率

活動指標又は成果指標				R4	R5	R6	R7
1	対象者との面談の実施 (妊娠届後・出生後)	活動		100%	100%	100%	100%
				66.7%	99.3%	99.7%	
				66.70%	99.30%	99.70%	
2	アンケートの回収率 (妊娠後期)	活動		100%	100%	100%	100%
				88.6%	97.0%	94.9%	
				88.60%	97.00%	94.90%	
3							

成果	妊娠届出時・出産後の面談及び妊娠後期のアンケートで全員の状況の把握と必要な支援を考えることができるようになった。また、自ら面談の予約やアンケートの提出をされない方の中にハイリスクなどの支援を必要とする方が多く見られ、未実施者などに対し連絡等をとるため、状況の把握がしやすく、もれなく支援ができる状況となっている。					
R8年度に向けた課題及び改善策	面談の実施率及びアンケートの回収率を更に目標に近づけ、支援が必要な方の把握とより充実した支援が行えるようにする。また、妊娠後期の面談はこれまでは希望者のみであったが、全員の面談を実施し、より細やかな切れ目ない支援を実施していく。					
目標達成度	B	R8年度に向けた方向性				
		成果	現状維持	コスト	現状維持	
特記事項						

R6年度 事務事業評価シート

課・局・室・所(係) 子育て支援課 事務事業番号 201020803

施策体系	大項目(章)		中項目(基本施策)		小項目(基本事業)			
	1	子育て・福祉・医療・健康	1	子育て支援の充実	2	子育ての不安と負担の軽減		
	実施計画名		事務事業名		重点プロジェクト	横断的施策	スマイルエイジング	事業区分
事業概要	8	出産・子育て応援事業	3	出産応援ギフト事業	2- (1)			政策的
	全ての妊婦・子育て家庭が安心して出産・子育てができるよう妊娠期から出産・子育てまで一貫して身近で相談に応じ、様々なニーズに即した必要な支援につなぐ伴走型の相談支援を充実し、経済的支援を一体として行う事業のうち、妊娠届を提出した妊婦に出産応援ギフトを支給する。				対象	令和4年4月1日以降に妊娠届を提出した妊婦で、申請日時点で本市に住所を有する方		
					手段	対象者に出産応援ギフトを支給する		
					意図	ギフト支給による子育て支援		

事業期間	R4	年度	～	R11以降	年度	予算種別	継続	臨時	会計種別	一般
	R4(決算額)			R5(決算額)			R6(決算額)			R7(予算額)
支出内訳	消耗品費	27千円		通信運搬費	32千円		出産応援給付金	15,100千円		
	通信運搬費	38千円		出産応援給付金	16,100千円		消耗品費	26千円		
	出産応援給付金	23,050千円					通信運搬費	27千円		
合計		23,115千円			16,132千円			15,153千円		
財源内訳 / 割合	国庫支出金	出産・子育て応援交付金	10,046千円	2/3 1/2	10,749千円	2/3		10,102千円		
	県支出金	出産・子育て応援交付金	2,511千円	1/6 1/4	2,691千円	1/6		2,525千円		
	地方債									
	その他									
	一般財源	1/6	10,558千円	1/6 1/4	2,692千円	1/6		2,526千円		
合計		23,115千円			16,132千円			15,153千円		
人工数 人件費	0.23人	1,196千円		0.13人	491千円		0.26人	1,039千円		
総経費		24,311千円			16,623千円			16,192千円		

※上段:目標 中段:実績 下段:達成率

活動指標又は成果指標			R4	R5	R6	R7
1	出産応援ギフトの支給者数	活動	650人	350人	320人	320人
			461人	322人	302人	
			70.92%	92.00%	94.38%	
2						
3						

成果	伴走型支援と一体とした経済的な支援に繋がっていき、個々の支援メニューに対応できていた。					
R8年度に向けた課題及び改善策						
目標達成度	B	R8年度に向けた方向性				
		成果	完了	完了年度	R6	
特記事項	令和7年度から妊婦のための給付金に移行					

R6年度 事務事業評価シート

課・局・室・所(係) 子育て支援課 事務事業番号 201050121

施策体系	大項目(章)			中項目(基本施策)			小項目(基本事業)				
	1 子育て・福祉・医療・健康			1 子育て支援の充実			5 母子保健サービスの充実				
	実施計画名			事務事業名			重点プロジェクト	横断的施策	スマイルエイジング	事業区分	
	1	母子保健事業		21	新生児聴覚検査費助成事業			2ー(1)		知守	政策的
事業概要	聴覚検査は早期に発見し適切な支援を行うことで、聴覚障害による音声言語発達等への影響が最小限に抑えられるといわれている。このため、現在、全額自己負担で実施されている新生児聴覚検査の費用の一部又は全部を助成することで、経済的負担の軽減を図り、全ての新生児が検査を受けやすい体制を整備する。						対象	令和6年4月1日以降に生まれた本市に住民票のある新生児			
							手段	新生児聴覚検査の一部又は全部の費用を助成する			
							意図	経済的負担の軽減、聴覚障害の早期発見・早期療育へとつなぐ			

事業期間	R6 年度	～	R11以降 年度	予算種別	新規	臨時	会計種別	一般
	R4(決算額)		R5(決算額)		R6(決算額)		R7(予算額)	
支出内訳					新生児聴覚検査委託料	1,409千円	新生児聴覚検査委託料	1,518千円
					新生児聴覚検査助成費	30千円	新生児聴覚検査助成費	73千円
					印刷製本費	66千円	印刷製本費	62千円
					消耗品費	21千円	消耗品費	35千円
					通信運搬費	3千円		
	合 計					1,529千円		1,688千円
財源内訳 / 割合	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
	その他							
	一般財源					1,529千円		1,688千円
	合 計					1,529千円		1,688千円
人工数 人件費					0.16人	742千円		
総経費						2,271千円		

※上段:目標 中段:実績 下段:達成率

活動指標又は成果指標			R4	R5	R6	R7
1	助成件数	活動			随時 289件 —	随時
2						
3						

成果	対象者全員の方が受診され、経済的負担の軽減になっている。また、精密検査となった児については、適切な時期にフォローが可能となり、必要な児が療育に繋がるまでの経過を確認できている。				
R8年度に向けた課題及び改善策	引き続き、検査が受けやすい体制整備に努め、精密検査等になった児については継続的にフォローしていく。				
目標達成度	A	R8年度に向けた方向性			
		成果	現状維持	コスト	現状維持
特記事項					

R6年度 事務事業評価シート

課・局・室・所(係) 健康増進課 健康増進係 事務事業番号 206020106

施策体系	大項目(章)		中項目(基本施策)		小項目(基本事業)			
	1	子育て・福祉・医療・健康	6	健康づくりの推進	2	地域保健サービスの充実		
	実施計画名		事務事業名		重点プロジェクト	横断的施策	スマイルエイジング	事業区分
	1	成人保健事業(保健サービス)	6	成人健康診査事業(がん検診)			知守	政策的
事業概要	健康増進法第19条の2に基づきがん検診(胃・大腸・肺・子宮・乳・前立腺)を実施する。 特にH31年度からは第2次健康増進計画の課題より、がん予防対策を推進するために受診率の向上を目指す。				対象	他の制度等で健診を受けていない市民		
					手段	集団健診または医療機関で行う個別健診		
					意図	疾病の早期発見を行い適正な医療管理に導く		

事業期間	R2以前	年度	～	R10以降	年度	予算種別	継続	経常	会計種別	一般
	R4(決算額)			R5(決算額)			R6(決算額)			R7(予算額)
支出内訳	印刷製本費	516千円		印刷製本費	475千円	健康診査委託料	69,182千円	健康診査委託料	73,979千円	
	消耗品費	17千円		消耗品費	20千円	印刷製本費	612千円	印刷製本費	765千円	
	通信運搬費	284千円		通信運搬費	173千円	通信運搬費	185千円	通信運搬費	359千円	
	健康診査委託料	67,018千円		健康診査委託料	71,614千円	消耗品費	20千円	消耗品費	20千円	
合計		67,835千円			72,282千円		69,999千円		75,123千円	
財源内訳/割合	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他	受益者負担金	9,333千円	受益者負担金	9,315千円	受益者負担金	8,313千円	受益者負担金	10,002千円	
	一般財源		58,502千円		62,967千円		61,686千円		65,121千円	
	合計		67,835千円		72,282千円		69,999千円		75,123千円	
人工数 人件費	1.80人	7,788千円		1.90人	8,214千円	2.10人	8,387千円			
総経費		75,623千円			80,496千円		78,386千円			

※上段:目標 中段:実績 下段:達成率

活動指標又は成果指標			R4	R5	R6	R7
1	集団健診の実施回数	活動	17回	15回	14回	14回
			17回	15回	14回	
			100.00%	100.00%	100.00%	
2	個別健診の受託医療機関数	活動	50か所	47か所	49か所	49か所
			47か所	49か所	49か所	
			94%	104.30%	100.00%	
3	がん検診受診率	成果	13%	13%	13%	13%
			7.8%	7.9%	8.1%	
			60.00%	60.80%	62.30%	

成果	がん検診受診率は若干増加しているが目標には至っていないため、引き続き受診率向上に向けた取組が必要である。				
R8年度に向けた課題及び改善策	国の指針では個別通知が受診率向上に効果があるとされているため、ターゲットを絞って効率的な個別通知を検討する。また市広報やSNS、イベント等、あらゆる機会を活用し繰り返し周知を行う。				
目標達成度	B	R8年度に向けた方向性			
		成果	拡充	コスト	現状維持
特記事項					

成人健康診査（がん検診）について

健康増進課（R7. 7. 30作成）

	種類	内容	対象者（R8. 3. 31時点）
1	胃がん検診	胃部エックス線検査または内視鏡検査	50歳以上で昨年度受診していない方
2	大腸がん検診	便潜血反応	40歳以上の方
3	肺がん検診 （結核検診）	胸部エックス線検査 ※問診の結果、必要時喀痰検査	40歳以上の方 ※65歳以上の方は同時に結核検診も実施
4	子宮がん検診	視診、内診、子宮頸部細胞診 ※医師の判断により子宮体部細胞診、コルポスコープ 診、エコー検査	20歳以上で昨年度受診していない女性
5	乳がん検診	乳房エックス線検査	40歳以上で昨年度受診していない女性
6	前立腺がん検診	血液検査（PSA）	50～70歳の男性

がん検診実施状況（5年間）

(全年齢)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
胃がん	対象者数	31,908	31,868	31,728	31,847	31,770
	受診者数	1,661	1,957	1,675	1,782	1,577
	受診率	11.0	11.4	11.4	10.9	10.6
大腸がん	対象者数	39,948	39,674	39,365	39,233	38,906
	受診者数	3,138	3,403	3,245	3,349	3,329
	受診率	7.9	8.6	8.2	8.5	8.6
肺がん	対象者数	39,948	39,674	39,365	39,233	38,906
	受診者数	5,555	6,015	5,820	5,977	5,769
	受診率	13.9	15.2	14.8	15.2	14.8
子宮がん	対象者数	27,106	26,862	26,543	26,299	25,987
	受診者数	927	1,068	961	1,114	1,096
	受診率	7.9	7.4	7.6	7.9	8.5
乳がん	対象者数	21,850	21,714	21,494	21,396	21,182
	受診者数	751	882	843	966	959
	受診率	8.0	7.5	8.0	8.5	9.1
前立腺がん	対象者数	7,970	7,810	7,721	7,718	7,680
	受診者数	381	412	393	395	349
	受診率	4.8	5.3	5.1	5.1	4.5

※がん検診の種類によって受診率の算定方法が異なります。

R6年度 事務事業評価シート

課・局・室・所(係)

環境課

小野田浄化センター

事務事業番号

213050501

施策体系	大項目(章)		中項目(基本施策)		小項目(基本事業)			
	2	市民生活・地域づくり・環境・防災	13	自然環境の保全・循環型社会の形成	5	一般廃棄物処理の推進		
	実施計画名		事務事業名		重点プロジェクト	横断的施策	スマイルエイジング	事業区分
	5	一般廃棄物処理基本計画改訂事業	1	一般廃棄物処理基本計画改定事業				政策的
事業概要	「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」第6条第1項に規定の一般廃棄物処理基本計画の見直しを行う。 計画期間は令和2年度から令和16年度であり、令和6年度は基本計画の中間目標年度である。				対象	山陽小野田市の一般廃棄物(ごみ処理、生活排水処理)		
					手段	専門業者(コンサルタント)に業務を委託する。		
					意図	一般廃棄物(ごみ、生活排水)基本計画を改定する。		

事業期間	R6年度	～	R6年度	予算種別	新規	臨時	会計種別	一般
	R4(決算額)		R5(決算額)		R6(決算額)		R7(予算額)	
支出内訳					計画策定業務委託料	4,662千円		
合計						4,662千円		
財源内訳 / 割合	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
	その他							
	一般財源					4,662千円		
合計						4,662千円		
人工数 人件費					0.25人	1,478千円		
総経費						6,140千円		

※上段:目標 中段:実績 下段:達成率

活動指標又は成果指標			R4	R5	R6	R7
1	一般廃棄物処理基本計画改定業務	成果			見直し 見直し 100.00%	
2						
3						

成果	令和6年度に一般廃棄物処理基本計画の見直しを行った。					
R8年度に向けた課題及び改善策	次回改定は、令和11年度の予定					
目標達成度	A	R8年度に向けた方向性				
		成果	完了	完了年度	R6	
特記事項						

一般廃棄物処理基本計画改定事業

市民部環境課

1 事業概要

「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」第6条第1項の規定により策定が義務付けられている一般廃棄物処理基本計画について、中間目標年度である令和6年度に見直しを行った。

2 一般廃棄物処理基本計画について

(1) 計画期間

令和2年度～令和16年度（概ね5年ごとに見直し）

(2) 構成

ア 第1部 総論（計画策定の趣旨等）

イ 第2部 ごみ処理基本計画

ウ 第3部 生活排水処理基本計画

(3) 主な内容

ア 一般廃棄物の発生量及び処理量の見込み

イ 分別、収集に関する事項

ウ 排出抑制、リサイクルの推進に関する事項

エ 適正な処理及びこれを実施する者に関する事項

オ 処理施設の整備に関する事項

3 改定の概要

(1) 達成状況や進捗状況の把握。また、現計画における各事業の検証・評価を行い、課題を抽出した。

(2) ごみ処理量等の実績を把握・整理するとともに、今後の計画期間における将来推計を行った。

(3) 計画の進捗状況や将来推計値を基に、目標設定の見直しを行った。

4 決算額

4款 衛生費 2項 清掃費 1目 清掃総務費

12節 委託料 計画策定委託料 4,661,800 円

R6年度 事務事業評価シート

課・局・室・所(係)

環境課

環境政策係

事務事業番号

213050205

施策体系	大項目(章)			中項目(基本施策)			小項目(基本事業)			
	2	市民生活・地域づくり・環境・防災		13	自然環境の保全・循環型社会の形成		5	一般廃棄物処理の推進		
	実施計画名		事務事業名			重点プロジェクト	横断的施策	スマイルエイジング	事業区分	
	2	一般廃棄物(ごみ)処理事業	5	一般廃棄物(ごみ)収集運搬業務委託事業						政策的
事業概要	環境衛生センターの人員体制について、技能労務職員の退職不補充に対し、会計年度任用職員による人員補充を行っているが、収集業務に従事する職員数は会計年度任用職員が半数をすでに超えており、技能労務職員の収集車両運転手については今後充足できない状況が懸念される。安定的な収集・処理体制を維持するため、環境衛生センターの収集業務等について、段階的に民間委託を導入する。					対象	環境衛生センターの収集業務等			
						手段	段階的に民間委託を導入する			
						意図	安定的な収集・処理体制の維持を図る			

事業期間	R5 年度	～	R10以降 年度	予算種別	継続	臨時	会計種別	一般
	R4(決算額)		R5(決算額)		R6(決算額)		R7(予算額)	
支出内訳					塵芥収集運搬委託料	70,657千円	塵芥収集運搬委託料	71,757千円
合計						70,657千円		71,757千円
財源内訳 / 割合	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
	その他							
	一般財源					70,657千円		71,757千円
合計						70,657千円		71,757千円
人工数 人件費					0.30人	1,774千円		
総経費						72,431千円		

※上段:目標 中段:実績 下段:達成率

活動指標又は成果指標			R4	R5	R6	R7
1	空びん・燃やせないごみ収集業務委託	活動		入札準備	委託業務開始	委託業務実施
				入札準備	委託業務開始	
				100.00%	100.00%	
2	大型ごみ・自治会清掃ごみ収集業務委託	活動			委託業務開始	委託業務実施
					委託業務開始	
					100.00%	
3						

成果	民間委託初年度ではあったが、受託者に対し指導・教育を行いながら安定的な収集・処理体制を維持することができた。				
R8年度に向けた課題及び改善策	受託者に対するモニタリングや指導・教育を継続的に適宜行う。				
目標達成度	A	R8年度に向けた方向性			
		成果	現状維持	コスト	現状維持
特記事項					

一般廃棄物（ごみ）収集運搬業務委託事業

市民部環境課

1 事業概要

安定的な収集体制を維持するため、環境衛生センターの収集業務について、段階的に民間委託を導入する。

2 令和5年度の収集運搬の状況

ごみ種類	方式	収集回数	区分
燃やせるごみ	ステーション	週2回	小野田：直営／山陽：委託
燃やせないごみ	ステーション	月1回	直営
空びん	ステーション	月1回	直営
古紙類	ステーション	月1回	直営
ペットボトル	ステーション	月1回	直営
空かん	ステーション	月1回	直営
古着・布類	ステーション	月1回	直営
発泡スチロール・白色トレイ	ステーション	月1回	小野田：直営／山陽：委託
大型ごみ	戸別収集	随時	直営
自治会清掃ごみ	指定場所	随時	直営

3 令和6年度委託開始業務（契約の内訳）

収集ごみの種類・地区	受託者名	令和6年度支出額
空びん（小野田）	合資会社山陽清掃社	10,593,000 円
空びん（山陽）	合資会社山陽清掃社	8,026,336 円
燃やせないごみ（小野田）	株式会社セイザン	19,800,000 円
燃やせないごみ（山陽）	合資会社山陽清掃社	15,359,672 円
大型ごみ・自治会清掃ごみ（泥土：小野田）	株式会社小野田公衛社	12,149,500 円
自治会清掃ごみ（泥土：山陽、草木：全域）	合資会社山陽清掃社	4,727,654 円

4 決算額

4 款 衛生費 2 項 清掃費 2 目 塵芥処理費
 1 2 節 委託料 塵芥収集運搬委託料 70,656,162 円